

校長日記（3月分）を紹介します。

●3月1日（水） ～ 3月の目標は？ ～

とてもいい天気、気温もぐんぐん上昇中。3月の喜志小のスタートを応援してくれているかのようです。さて、登校してきた子どもたちに読んでもらおうと、今日の予定やメッセージを、毎朝黒板に書いて、西館前に置いています。今朝は、「3月のあなたの目標は？」と問いかけました。同時に「校長先生の3月の目標は、この黒板をみんなに読んでもらうことです」と書きました。前にも書きましたが、朝元気に登校してくる子は、立ち止まって読んでくれる確率が高く、8時10分頃を境目にどこか元気がなく、黒板を見る余裕もない姿が見られます。さあ、ここで考えたのが、内容バージョンアップです。子どもたちが読むのを楽しみに登校してくれる『朝黒板』の作成をめざします。

●3月2日（木） ～ 1年間の集大成 ～

昨日書いた私の目標が通じたのか、今朝はいつもより多くの児童が『朝黒板』を見てくれていました。また、雨の日は、「おはようございます」とともに「傘は丸めて、止めて、まっすぐ立てよう」と呼びかけていますが、1時間めに校内を一周したところ、全学年とも傘立てがきれいに整理されていました。もちろんみんなが自分自身の傘をきれいにしてくれたのだと思いますが、ひょっとしたら誰かの傘を丸めて止めてまっすぐ立ててくれた子もいるのかも……。陰のファインプレーですね。2時間めは、5時間めの1年生学習参観に向けた最後の練習でした。体育館へ上がる前「校長先生、がんばるね！」と声をかけてくれた1年生がいて、とても微笑ましかったです。1年生なりに決意と意気込みを持っていてくれて嬉しいです。本番は途中までしか見ることができなかったのですが、想像以上にしっかりと演じていてびっくりしました。小学校生活最初の1年間で、ものすごく成長しています。

●3月3日（金） ～ 明日に向かって ～

今日は、6年生がお別れ遠足でUSJに行きました。学校では、5年生が卒業式の練習を始めてくれました。

●3月4日（土）～5日（日）

4日は、今年度最後のPTA役員会、PTA運営委員会が開催されました。1年間何かとご苦労をおかけしましたが、楽しく活動をしていただきました。本当にお世話になりました。ありがとうございました。5日は一日ゆっくりします。

●3月6日（月） ～ 春來たる ～

戸窓開けに使っていた懐中電灯を、今朝からなしにしました。6時の時点でもう目視できるからです。そして、東館2階ろうか金魚を飼っているのですが、冬の間ほとんど動かなかったのに、今朝、水底で少し泳いでいたので、久しぶりにエサをあげると、ゆっくりではありましたが浮上してきて、パクッと一撃で食べました。そして、今日から6年生も卒業式の練習に入りました。休み時間、外遊びが一気に増えました。晴天そして気温上昇、いよいよ春が来ましたね。

●3月7日（火） ～ 幸せな気持ち ～

今朝は雲ひとつなく、音楽室からは遠く六甲の山並みが見えました。そして、本日の

全校朝会が、現在の1～6年生全員で集まる最後の機会となりました。今日も8時30分のチャイムが鳴り終わると同時に開始することができました。はじめに校歌（3学期は3番）を歌いました。次に各種表彰を行いました。けん玉道で初段（5年生）と四級（2年生）になった児童による「けん玉発表」では、すごい技を連発、大きな歓声と拍手が自然と起こりました。途中、なかなかうまくいかない時には、「がんばれ！」と暖かい声援もでました。教員から「防災」をテーマに講話もありました。お昼の放送では、各職員から6年生に贈る曲が、メッセージとともに流されました。これから卒業まで日替わりで流される予定です。今日は、すごく温かい、幸せな気持ちになっています。気候も華を添えてくれているようです。

● 3月8日（水） ～ さまざまな出会い ～

登校してきたこどもたちと正門で挨拶をする時、じゃんけんをしています。もちろん強制ではありませんが、結構のつてくれます。今朝、ある児童が「じゃんけんが相手は何を出すか手の動きを見ているとわかるってユーチューブでやってたから、僕は勝てるねん。」と教えてくれたので、試しにじゃんけんをしました。私が2連勝しました。彼は「あれっ、何でやる、おかしいなあ。」朝から不思議なことに出会い、つぶやきを残して校内へと入って行きました。種を明かせば「なあんだ」なのですが、ここは本人の名誉のために黙っておきましょう。今日は、5年生がLGBTQの学習を、講師をお招きして行いました。また6年生は喜志中学校の先生に来ていただいて、出前授業（中学校生活の心構え等）を行っていただきました。それぞれ新しい出会いがあり、しっかり聴いてくれていました。

● 3月9日（木） ～ ひとつになって ～

「1・2・3・4!」「5・6・7・8!」運動場から元気なかけ声が聞こえてきました。3時間めの1年生合体（学年体育）の始まり、準備体操です。自分たちでできることが増え、そのことが楽しさとなり、自信を深めてくれているようです。体育館からは美しい歌声が聞こえてきます。こちらは6年生、卒業式の練習です。1年生と6年生、できることも知っていることも当然違います。しかし、みんなでひとつになって、スポーツをすること、歌を歌うこと、何かを創っていくことの楽しさ、喜びは同じなのです。喜志小、今日も元気です。

● 3月10日（金） ～ 自然の中で ～

今朝は、玄関から校舎内へ入った方が寒いという逆転現象が起こりました。毎年のことですが、これからはばらくこの現象が続き、6月頃には、また外の方がまし（中は窓を開けるまでサウナ状態）になります。自然は全く不思議なものです。さて、今日は、1・2年生が合同で、石川（河川公園）まで歩いて行きました。2学期に学習して、預かって観察・育成してきたカワバタモロコを川に戻すためです。私は足を痛めている児童を乗せて車で往復したので直接見ていないのですが、「気持ちよさそうに川に戻っていった」とのことでした。“自然のものは自然に返す”素晴らしい取り組みでした。引き続きいいお天気の下、午後から5・6年生合同の卒業式練習です。

● 3月11日（土）～12日（日）

11日は、朝イチで病院（定期診察）に行き、一度帰宅。馬子にも衣装でモーニングを持って登校。年度末の諸事務作業や片付けを行いました。あいだに、地域で行われる東日本大震災慰霊式に参加させていただきました。いつもは夜に行われるのです

が、今日は土曜日ということで、地震発生時刻の午後2時46分に合わせて実施されました。あらためて命の尊さ、大切さを感じるとともに、私たちが語り伝えていながら、防災、減災に努めていかなければならないと決意を新たにしました。12日は卒業式式辞（卒業生へのはなむけの言葉）をゆっくりと考える予定です。

● 3月13日（月） ～ またまたチャンスが・・・ ～

朝、身支度をしていると、窓の外が真っ白に光ったかと思いきや、雷鳴が響き渡りました。そして一気に雨脚が強くなりました。久しぶりやなあと思うとともに、ヒロシマ・ナガサキのことも考えました。状況は自然現象と異なりますが、こうやって**上げ、つなげていくことにも意味がある**と考えています。登校時のことを心配していましたが、その時間帯には雨も上がってよかったです。午前中は出張で、喜志駅からの帰り道、本校卒業生で、現在喜志中学校3年生と一緒にになりました。「卒業おめでとう」というと「ありがとうございます」ときちんとお礼を言ってくれました。その後、「**中学校に行ったら絶対にやった方がいいことを教えて**」と聞くと、「**勉強は絶対すること。**」「**友だちは絶対つくること。**」と即答で伝えてくれました。本校卒業式の校長式辞の中で触れようと思います。**またまたこどもたち（ここでは3年前の卒業生）がチャンス**をくれました。

● 3月14日（火） ～ 14番目の月 ～

今日は卒業式の予行がありました。本番同様9時30分スタート、式次第すべてを通しました。ミュージカルの時も同じ思いでしたが、**当日（15番目＝満月）にも増して、前日とか最終練習とか、つまり14番目の月に美しさを感じます。**「さあ、本番いくぞ！」という勢いと、「みんなで作る練習もこれで最後やなあ」という寂しさですが、まじりあっているところが何とも言えず、うらやましきみたいなものも感じます。滞りなく予行を終えました。**退場の際の視線は、まっすぐに前を見据えていました。5年生もしっかりと6年生にエールを送っていました。喜志小の伝統**がここにもあります。

● 3月15日（水） ～ 14番目の月（2） ～

今日は午前中授業で給食後下校です。5年生は職員とともに、卒業式準備を行ってきます。来年度以降もこうやって続いていく事でしょうね。そういう意味では、**5年生もまた、今日が14番目の月**なのかも知れません。1時間め、6年生はお楽しみ会で、教室と運動場に分かれ、趣向をこらして楽しんでいました。教室では「リアルおままごとします！」と盛り上がっていたとのこと。運動場ではいいお天気のもと、サッカーと野球をしていました。みんないい表情で、どこか肩の荷が下りたような、そんな感じもしました。最高学年として本当によく学校を引っ張ってくれたからでしょう。**6年生にとっても、今日が14番目の月**なのでしょうね。このあと、昨日の予行で、さらにこうしたらという内容について、5・6年生一緒にツメの練習をします。**明日の当日、満月をめざして・・・。**

● 3月16日（木） ～ 創立150周年記念卒業式 ～

いい天気！それも願ってもない晴天、そして暖かさを感じる今日の良き日（こんな日は過去に記憶がありません）、4年ぶりにご来賓（富田林市長 村 善美 様をはじめ、多くの皆様）をお迎えし、本校令和四年度卒業証書授与式（創立150周年記念卒業式）を挙行いたしました。最後の登校となる6年生、いつもより背筋が伸び、早めに来てくれたように感じました。在校生代表となる5年生の登校は、初めてのこ

ともありやや緊張している様子の児童も見られました。9時30分当初予定通り開式、11時これまた当初予定通り閉式。最後の時間を教室で過ごし、11時40分、保護者、職員、5年生、学童クラブの児童たち・・・多くの人々で運動場につくられた花道を通して、巣立っていきました。式の中身は？ **大阪一！（日本で二番ぐらいかな？！）の式の紹介をしたいところですが、文章や映像では、その感動がとてもうまくは伝わりません。**お近くの参加された方にお聞きください。『大阪 南河内 喜志 **どんなもんじゃい！！**』 満月もいいけど、14番目の月もええでえ？！

● 3月17日（金） ～ **最高学年として** ～

6年生が卒業し、今日からは**次の6年生（=今の5年生）が最高学年**となります。その初日となった今日、校外学習（NHK 大阪放送局、大阪城）のため、8時10分学校集合でしたが、遅刻もなく元気に出発していきました。喜志小の顔としてのデビューは校外となりました。1時間め、運動場では4年生が学年合同体育、準備運動をしている時に「**今日は4年生が最高学年**です。がんばってね！」と体操の号令に負けなように、しっかり声を出して呼びかけました。“よっしゃ”と勢いづく子、“なんで”という表情の子、さまざまな姿がありました。2時間め、1年生は入学式での新入生歓迎の出しものの練習を体育館で行っていました。1年経てば、本当にしっかりできるものだなあと感心しました。そして**気持ちはもう最高学年**になったかのようでした。2年生になったら、きっとやさしく1年生に喜志小生活を教えたり、遊んだりしてくれることでしょう。今年度の学校生活も来週末で終わりです。体調を整えて、現学年を元気にしめくくりましょう。**最高の学年をめざして・・・。**

● 3月18日（土）～19日（日）

朝6時40分、予定を変更して登校した時、正門前でそうじをしてくださっている地域の方と会いました。「おはようございます！」元気に挨拶を交わしたあと、お互いの健闘？をたたえ合いました。「今年度もお世話になりました。」「校長先生もようがんばったなあ。」私にとっては、親（これはちょっと失礼やなあ）、兄貴（厚かましいけど）のような存在で、いろいろと相談もさせていただいていますが、いつも「思い切ってやりや、なんぼでも応援するでえ。」と背中を押してくださいます。元気と勇気ももらって、校内へ。山のような事務処理との格闘が始まりました。11時、「完成！」とはいきませんが、目途だけは何とか立てることができました。正午、今年度最後の、こども食堂「あのね」が本校図書館で開店しました。今日は、こどもたちと大人（保護者、本校職員、「あのねスタッフ」、そして先ほどの兄貴も来店！）、総勢22名の参加でした。午後3時、まだ事務処理は続く・・・。明日は家の片付けを。

● 3月20日（月） ～ **次へと続く** ～

毎朝6年生と一緒に来ていた1年生。ひまわり教室前で、「今日は、がんばってひとりで来たんやね。」と声をかけると、「ううん、〇〇ちゃん（6年生の名前）と一緒に正門まで来たよ。」と教えてくれました。**卒業してもなお後輩を想ってくれるやさしい6年生、ありがとう。朝からとてもほっこり**しました。今日は3年生が校外学習（錦織公園）へ出かけています。**雨なら中止の一発勝負で、見事勝利**しましたね。今頃、楽しく走り回っていることでしょう。1・2年生は、ゲストティーチャーとして学期ごとにお招きしている「おはなしの会」の方による読み聞かせがあり、場面場面でさまざまな表情を見せながら、聞き入っていました。また、今日は、喜志幼稚園5歳児修了式（卒園式）のため午前中チャイムを切っていますが、**静かにすることで協力**してくれました。そして、**時計をよくみて行動**してくれていました。こちらもとて

も嬉しかったです。しかしながら、いい天気やなあ。

● 3月21日（火）

喜志小だより（春休み号）、一本勝負！

● 3月22日（水） ～ 神の恵み？ ～

以前の天気予報では、今日から当分の間、雨が続くということでしたが、いい意味で裏切られ、いいお天気、それも最高気温が25℃を超える、いわゆる『夏日』になりそうな勢いです。1時間め、思い切り外でリレーやドッジボールなどで楽しんだのが2年生。他にも、明日に予定していた外遊び（学年・学級レクなども含む）を、可能な限り今日に回していく方向で、各学年・学級が考えています。また、年度末ですので、道具類などを持って帰ってもらうのですが、少し今日にウエイトを置いて、明日以降の雨に備えたいと思います。

● 3月23日（木） ～ さあ、自分（たち）でやってみよう！ ～

昨日の対応が機能して、今日は教室で最後の授業が行われています。各学級でお楽しみ会も行われていますが、子どもたちが主体となって企画・準備と進めてきたこともあって、どのクラスも大盛り上がりです。自分（たち）の力で創造していく経験は、これから先の人生にも大いに役立ちます。こういった取り組みも今後も大事にしていきます。また今日は、今年度最後の給食でした。給食室では、配膳員さんに感謝の気持ちを伝える子どもたちの姿がたくさん見られました。5時間めには、全校あげての大掃除をします。1年間、子どもたちも我々職員も育ててもらった学び舎を、気持ちを込めてきれいにします。

● 3月24日（金） ～ いつの日も ～

全員集合しての修了式を、4年ぶりに行いました。実は喜志小学校に着任以来、私にとっては初めてとなります。舞台上は、卒業式の状況そのままに残してもらい、各学年の代表児童に壇上にあがってきてもらったの、読み上げ、手渡しの修了証書授与となりました。練習なしのぶっつけ本番でしたが、5人ともしっかりと役割を果たしてくれました。そのあと私から、続いて生活指導担当から話をしました。途中少し止めましたが、全体的にはよく聞いてくれていました。特に4・5年生がよかったです。やはり、みんなそろっての行事・取り組みはいいなあとつくづく思いました。教室へ戻って、ひとりひとり通知表をもらい、担任の先生から最後のお話を聞いて、11時過ぎ下校となりました。今年度最後、「さようなら！」元気な挨拶が響いていました。これで今年度も締めることができました。これからも、今日のような平和で、楽しい日々が続きますように。地球に、喜志に・・・

以上で、校長日記は終了です。ご愛読ありがとうございました。